

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

子ども対策

事業名	学生応援ふるさと便事業	事業費	336万7千円
		実施計画No.	R3-12
事業概要	コロナ禍での日常生活や学生生活に不安を抱えながらも頑張っている町外在住の大学生等を応援するため、町の特産品をふるさと便として贈り、生活の支援を行うもの。		
成果目標	町外在住の学生550人の生活を応援する。		
事業実績	<p>○学生258人へ地元の特産品を贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米真空パック：2,322,000円 ・昆布ドレッシング：139,320円 ・缶詰（えぞ鹿肉）：139,320円 ・日高昆布ねりこみそば：139,320円 ・はちみつ（3個入れ）：154,800円 ・箱代（ダンボール）：92,880円 ・送料：379,770円 <p style="text-align: right;">合計：3,367,410円</p>		
効果検証	外出自粛要請等で通常の学生生活を送ることが困難になっている町外在住の学生258人に地元の特産品を贈呈することにより、生活を応援することができた。		

事業名	スクールバス等衛生確保事業	事業費	251万4千円
		実施計画No.	R3-17
事業概要	三石地区スクールバス及び農業高等学校通学バスにおいては乗車率が非常に高く、車両内が密集していることから、オゾン発生装置を設置し、感染リスクを低減させるもの。		
成果目標	スクールバス及び通学バス7台に低濃度オゾン発生装置を取り付けることにより、感染症拡大防止を図る。		
事業実績	<p>○オゾン発生装置取付経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静内地区スクールバス：11台 1,720,180円 ・三石地区スクールバス：5台 794,200円 <p style="text-align: right;">合計：2,514,380円</p>		
効果検証	スクールバス及び通学バス16台に低濃度オゾン発生装置を取り付けることにより、利用者に対する感染リスクを軽減し感染症拡大防止対策の徹底を図ることができた。		

事業名	公立学校情報機器整備費補助金	事業費	446万6千円
		実施計画No.	R3-16
事業概要	学習課題や授業動画等の配信、オンライン学習などの環境整備を早期に実現するため、各学校へGIGAスクールサポーターを配置し、GIGAスクール構想により令和2年度に導入した児童生徒一人1台のタブレット端末の活用を推進するもの。		
成果目標	公立小中学校9校にGIGAスクールサポーターを配置する。		
事業実績	<p>(GIGAスクールサポーター配置促進事業)</p> <p>○町内小中学校9校へのGIGAスクールサポーター配置経費</p> <p>・総事業費：4,466,000円</p> <p> 国庫補助：4,466,000円×1/2=2,233,000円</p> <p> 補助裏分：4,466,000円×1/2=2,233,000円</p>		
効果検証	町内小中学校9校へGIGAスクールサポーターを配置したことにより、GIGAスクール構想の円滑な推進が図られた。		

事業名	地場産食材学校給食提供推進事業	事業費	753万8千円
		実施計画No.	R3-11
事業概要	地場産米需要の大幅な減少による販売価格の低下や、和牛等の流通量減少への対策として、町が地場産食材を購入し、学校給食食材として提供することにより、稲作経営・和牛経営を支援し、地域経済の活性化を図るもの。		
成果目標	町内の小中学校9校の給食に地元食材を提供することで、地場産食材への理解を深めてもらい、今後の消費拡大に繋げる。		
事業実績	<p>○地場産食材購入に係る経費</p> <p>・黒毛和牛肉：738kg（9回分） 7,013,952円</p> <p>・地場産米：1,400kg（9回分） 523,560円</p> <p style="text-align: right;">合計：7,537,512円</p>		
効果検証	町内小中学校9校(約1,730名分)の給食食材として地場産の黒毛和牛肉及び米を提供したことにより、地域経済の活性化を図るとともに、地元食材への理解が深まり、今後の消費拡大に繋げることができた。		

事業名	学校給食センターにおける新型コロナウイルス感染対策事業	事業費	936万7千円
		実施計画No.	R3-20
事業概要	給食配送時に様々な人が配送用コンテナに触れることで感染リスクが高まるため、消毒しやすいコンテナを整備することにより感染リスクを低減し、安心安全な給食を提供するもの。		
成果目標	消毒しやすいコンテナを整備することにより、感染リスクを低減し、安心安全な給食を提供することに繋げる。(7校、全15台の整備)		
事業実績	○コンテナ購入に係る経費 ・コンテナ：15台 9,075,000円 ・コンテナの配送等にかかる経費：291,500円 <p style="text-align: right;">合計：9,366,500円</p>		
効果検証	消毒しやすいコンテナ全15台を7校に整備することで、感染リスクを低減し、安心安全な給食を提供することに繋がった。		

事業名	CO2センサー配布事業	事業費	285万4千円
		実施計画No.	R3-21
事業概要	CO2濃度を測定する装置を設置し、冬季間についても適切なタイミングで換気を行うことで、急激な温度変化で体調を崩すことなく、安心安全で過ごしやすい環境を児童及び幼児等に提供するもの。		
成果目標	小学校及び幼稚園等にCO2センサーを配布することにより、適切な換気を行うことで、安心安全で過ごしやすい環境を提供する。(CO2センサー配布施設：24カ所)		
事業実績	○CO2センサー購入経費 ・CO2センサー：170台 合計：2,853,620円		
効果検証	小学校及び幼稚園等24施設にCO2センサーを設置したことにより、適切な換気を行い安心安全で過ごしやすい環境を児童及び幼児等に提供することができた。		

事業名	児童館感染防止対策事業	事業費	114万6千円
		実施計画No.	R3-30
事業概要	各児童館内の床を取り外し可能な抗菌仕様のタイルカーペットに張り替え、さらに洗い替え用の絨毯を準備することで、消毒作業をしやすくし、感染のリスクを低減させるもの。		
成果目標	児童館3施設の床を張り替えることで、感染防止効果の向上及び改善に繋げる。		
事業実績	○床張替え作業に係る経費 ・修繕料：3施設 1,134,100円 ・手数料：3施設 12,000円 <p style="text-align: center;">合計：1,146,100円</p>		
効果検証	児童館3施設の床を、取り外し可能な抗菌仕様のタイルカーペットに張り替え、洗い替え用の絨毯を準備することで、消毒作業の効率を大幅に改善することができ、感染症予防効果を増大させることができた。		

事業名	保育対策総合支援事業費補助金	事業費	556万2千円
		実施計画No.	R3-31
事業概要	保育施設等に対し、感染症対策に必要なかかり増し経費やマスク・消毒液等の購入経費を補助することにより、安全安心な保育環境の確保と安定的な施設運営を図るもの。		
成果目標	保育所等の14施設に感染症対策に必要な経費を補助することで、施設での感染防止に繋がり、安全安心な施設運営を図る。		
事業実績	(保育環境改善等事業 (新型コロナウイルス感染症対策支援事業)) ○感染症対策に必要なかかり増し経費やマスク・消毒液等の購入経費 ・総事業費：5,562,000円 国庫補助：補助対象5,562,000円×1/2=2,781,000円 補助裏：5,562,000円-2,781,000円=2,781,000円		
効果検証	保育施設等14施設に対し、感染症対策に必要なかかり増し経費やマスク・消毒液等の購入経費を補助することで安全安心な保育環境が確保でき、コロナ禍でも継続的に保育の提供を行うことができた。		

事業名	子ども・子育て支援交付金	事業費	266万1千円
		実施計画No.	R3-32
事業概要	保育施設等に対し、感染症対策に必要なかかり増し経費やマスク・消毒液等の購入経費を補助することにより、地域子ども・子育て支援事業の継続を図るもの。		
成果目標	保育所等の13施設に感染症対策に必要な経費を補助することで、施設での感染防止に繋がり、安全安心な施設運営を図る。		
事業実績	<p>(新型コロナウイルス感染症対策支援事業)</p> <p>○感染症対策に必要なかかり増し経費やマスク・消毒液等の購入経費</p> <p>・総事業費：2,661,000円</p> <p>国庫補助：2,661,000円×1/3=887,000円</p> <p>道補助：2,661,000円×1/3=887,000円</p> <p>補助裏：2,661,000円-887,000円-887,000円=887,000円</p>		
効果検証	保育施設等9施設に対し、感染症対策に必要なかかり増し経費やマスク・消毒液等の購入経費を補助することで安全安心な保育環境が確保でき、コロナ禍でも継続的に地域子ども・子育て支援事業の提供を行うことができた。		

事業名	学校保健特別対策事業費補助金	事業費	100万7千円
		実施計画No.	R3-33
事業概要	各学校が感染症対策等を徹底しながら、児童生徒の学習保障を行うもの。		
成果目標	学校9校に対し感染症対策に必要な経費を補助することで、感染症対策の確保に繋げる。		
事業実績	<p>(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)</p> <p>○児童生徒の学び保障のため、衛生用品や教職員の研修資料等の購入に係る経費</p> <p>・総事業費：1,007,420円</p> <p>国庫補助：補助対象1,000,000円×1/2=500,000円</p> <p>補助裏分：1,000,000円-500,000円=500,000円</p> <p>町単費：1,007,420円-500,000円-500,000円=7,420円</p>		
効果検証	町内小中学校9校に対し、感染症対策に必要な物品の購入経費等を補助することで、感染症対策を徹底しながら教育活動を継続することができた。		

事業名	修学旅行の延期に伴う追加経費助成事業	事業費	47万7千円
		実施計画No.	R3-34
事業概要	小中学生の修学旅行の延期により保護者に発生した追加経費を助成することにより、適正な運営を図るもの。		
成果目標	追加経費を助成することによる、適正な運営。（町立小中学校保護者に発生する追加経費：0円）		
事業実績	<p>○修学旅行の延期に伴う追加経費の助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校：3校71名 469,370円 ・中学校：1校15名 7,425円 <p style="text-align: right;">合計：476,795円</p>		
効果検証	町内小中学校4校86名に対し、修学旅行の延期や行先変更に伴い発生した追加経費を助成することで、保護者の負担軽減が図られた。（保護者の追加負担0円）		